

室蘭・海星学院高生と町会員ら



地域のごみ拾いに汗を流した室蘭・海星学院高校の生徒と地域住民たち

高砂「クリーン作戦」

室蘭・海星学院高校(堺俊光校長)の運動同好会佐久間海地会長)のメンバーと地域住民による春のクリーン作戦が5日、同校周辺で行われた。高砂地区の幼稚園や小中学校、高校の新生入生たちに気持ち良く登校してもらおうと、ごみ拾いに汗を流した。

今年で3年目。同好会メンバーをはじめ、テニス部や弓道部、生徒会の有志、教職員ら計約50人と、高砂中央町会(早坂正道会長)

の10人が合同で取り組んだ。同校を出発し文化学園大学付属幼稚園、JR鷲別駅、桜蘭中、水元小方面と4ルートに分かれた。

地域住民とあいさつを交わしながら、たばこの吸い殻などを丁寧に拾い集めた。同好会の中村秀副会長(2年)は「自分たちの住んでいるまちをきれいにし、新入生にも気持ち良く通ってほしい」と話していた。(成田真梨子)